

REUTERS

ロイター銘柄レポート

オリジナル業種: 電話・通信
 2017年12月8日作成

ソフトバンクグループ (9984)

【特色】日米で携帯事業、ネットへ展開。傘下にヤフー。持分に中国アリババ。IoT企業への脱皮図る

先週終値 **9,405円** 年初来 +21.12% コンセンサスレーティング **★★★★☆ (4.2)**
 TOPIX 1803.73 (+18.78%)

今週更新されたデータ: 業績推移(P1)、コンセンサス・レーティング(P2)、四季報速報(P4)



業績推移(連結)

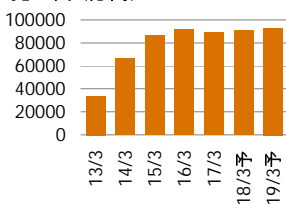
NEW 2017年12月7日

前回に比べ上方・下方修正された項目がハイライトされています。グラフの予想は東洋経済のデータを元に作成

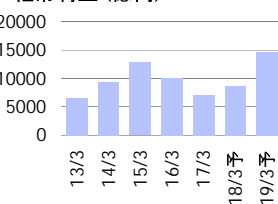
単位=百万円

	発表日	売上高	営業利益	経常利益	当期利益	EPS(円)	1株配(円)	PER(倍)
17/03	5/10/2017	8,901,004	1,025,999	712,526	1,426,308	1295.9	44	6.1
18/03								
会社予想(前回)	11/6/2017	---	---	---	---	---	44	---
	5/10/2017	---	---	---	---	---	44	---
東洋経済	8/28/2017	9,100,000	1,260,000	860,000	430,000	390.7	44	24.1
コンセンサス(前回)	12/7/2017	9,103,129	1,253,836	672,104	384,978	364.24	44.29	26.9
	12/1/2017	9,114,511	1,262,663	687,791	356,346	374.1	44.32	29.4
19/03								
東洋経済	8/28/2017	9,300,000	1,460,000	1,460,000	660,000	599.6	44	15.7
コンセンサス	12/7/2017	9,322,884	1,240,647	1,148,682	730,569	677.82	45.52	14.2

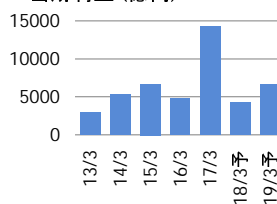
売上高(億円)



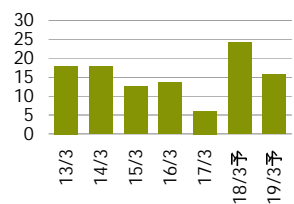
経常利益(億円)



当期利益(億円)



PER



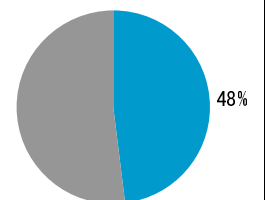
四半期の業績

2017年11月6日

単位=百万円

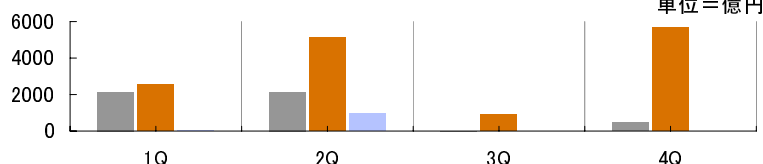
四半期	発表日	売上高	営業利益	経常利益	当期利益
18/03 1Q	8/7/2017	2,186,059	479,273	77,568	5,521
18/03 2Q	11/6/2017	2,225,076	395,566	141,453	97,101
	(前四半期比)	1.8%	-17.5%	82.4%	1000%以上

今期会社計画に対する売上高達成率



四半期の当期利益

■ 16年03月期
 ■ 17年03月期
 ■ 18年03月期



REUTERS

ロイター銘柄レポート

オリジナル業種: 電話・通信
2017年12月8日作成

ソフトバンクグループ (9984)

コンセンサスレーティング ★★★★★ (4.2)

【特色】日米で携帯事業、ネットへ展開。傘下にヤフー。持分に中国アリババ。IoT企業への脱皮図る

スーパー業績診断

2017年12月8日

成長性の分析 売上高の伸びはおおむね順調でしたが、やや不安定な年度もあります。今期の売上高の伸びは他社平均よりもやや高くなるのが期待されます。今後の売上高の伸びは現在と大きな変更は予想されません。

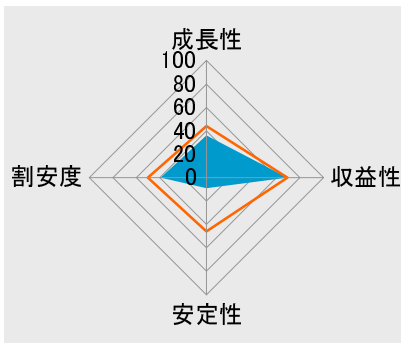
収益性の分析 過去の収益率は一定の水準を保ち非常に安定しています。今期の収益率は他社と比べても非常に高いものと推察されます。将来の収益性は現在よりもかなりよくなるのが期待できます。

比較分析

2017年12月8日

上場全3679社対比

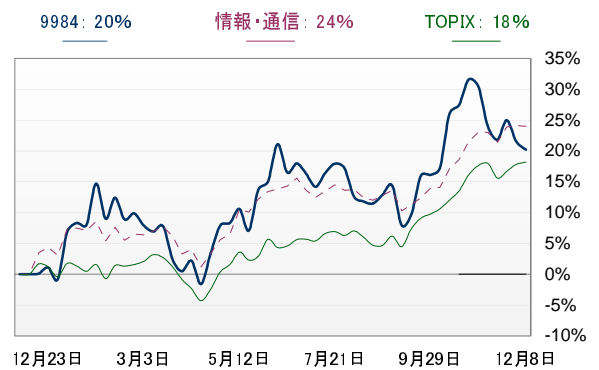
成長性 = 36点
(同業種平均 = 44点)
収益性 = 69点
(同業種平均 = 69点)
安定性 = 9点
(同業種平均 = 46点)
割安度 = 39点
(同業種平均 = 50点)
得点(1~100点) = 38点
—— 同業種平均



※上記のグラフはページ3の点線枠内のデータを元に作成されています

52週間TOPIX・業種相対比較

2017年12月8日



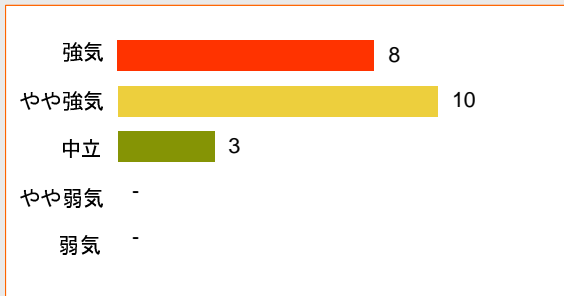
ロイター コンセンサス レーティング



2017年12月8日

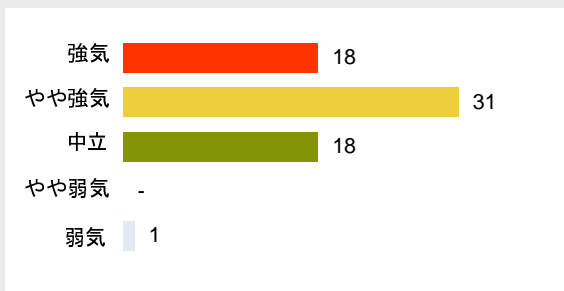
ソフトバンクグループ (9984)

コンセンサスはやや下降傾向。 平均スコア: 4.2

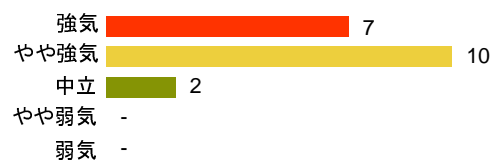


オリジナル業種分類 電話・通信業全体 (7社)

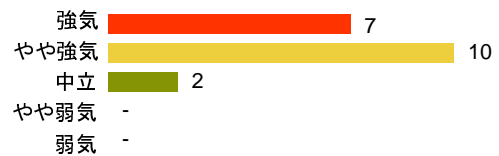
コンセンサスは横ばい。 平均スコア: 4.0



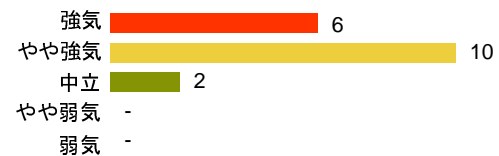
1週間前 平均スコア: 4.3



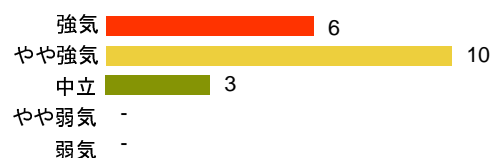
1ヶ月前 平均スコア: 4.3



3ヶ月前 平均スコア:



6ヶ月前 平均スコア:



REUTERS

ロイター銘柄レポート

2017年12月8日作成
オリジナル業種: 電話・通信

ソフトバンクグループ (9984)

コンセンサス
レーティング ★★★★★ (4.2)

【特色】日米で携帯事業、ネットへ展開。傘下にヤフー。持分に中国アリババ。IoT企業への脱皮図る

同業種比較

各指標のランクは電話・通信業全7社との比較によるものです。またページ内の5社と比較して最も数値が高い項目はフォントが赤く表示されます。

		ソフトBG(9984)	NTT(9432)	ドコモ(9437)	KDDI(9433)	沖縄セルラ(9436)	同業種平均	
上場全銘柄比較	総合点							
	成長性 得点	36点 (△0)	38点 (△0)	36点 (△0)	41点 (△0)	30点 (△0)	44点 (△0)	
	収益性 得点	69点 (△0)	70点 (△0)	85点 (△0)	90点 (△0)	86点 (△0)	69点 (△0)	
	安定性 得点	9点 (△1)	32点 (△0)	73点 (△0)	52点 (△0)	94点 (△0)	46点 (△0)	
	割安度 得点	39点 (△1)	69点 (△0)	52点 (△1)	58点 (△0)	67点 (△1)	50点 (△1)	
株価	先週終値	9,405円	5,769円	2,882.5円	3,175円	3,935円	3,728円	
	年初来	21.12%	17.45%	8.24%	7.28%	12.91%	6.96%	
	コンセンサス・レーティング	★★★★☆(4.2)	★★★★☆(3.9)	★★★★☆(3.7)	★★★★☆(3.8)	★★★★☆(4.0)	★★★★☆(3.9)	
同業種比較	売上高(予) (百万円)	9,100,000 (2位)	11,750,000 (1位)	4,750,000 (4位)	4,950,000 (3位)	63,100 (5位)	4,381,357	
	営業利益(予) (百万円)	1,260,000 (2位)	1,590,000 (1位)	960,000 (3位)	950,000 (4位)	12,000 (5位)	682,087	
	経常利益(予) (百万円)	860,000 (4位)	1,580,000 (1位)	966,000 (2位)	925,000 (3位)	12,000 (5位)	620,801	
	当期利益(予) (百万円)	430,000 (4位)	830,000 (1位)	655,000 (2位)	565,000 (3位)	8,200 (5位)	355,687	
	配当利回り率(予)	0.47% (6位)	2.60% (4位)	3.47% (1位)	2.83% (2位)	2.80% (3位)	2.09%	
	時価総額 (百万円)	10,351,707 (3位)	12,094,096 (1位)	11,240,490 (2位)	8,214,404 (4位)	107,590 (5位)	6,006,995	
	成長性	売上高成長率(予)	2.2% 6位	3.2% 5位	3.6% 3位	4.2% 2位	0.1% 7位	3.1%
		営業利益成長率(予)	22.8% 2位	3.3% 4位	1.6% 7位	4.1% 3位	2.5% 5位	7.6%
		EPS成長率(予)	-69.9% 7位	3.7% 3位	0.4% 6位	4.7% 2位	2.5% 4位	-27.5%
	収益性	営業利益率(予)	13.9% 4位	13.5% 5位	20.2% 1位	19.2% 2位	19.0% 3位	8.1%
		ROE(予)	12.0% 3位	9.2% 6位	11.8% 5位	15.9% 2位	11.9% 4位	11.4%
		ROA(予)	5.1% 6位	7.5% 5位	12.9% 3位	15.2% 1位	14.3% 2位	4.2%
	安定性	流動比率(実)	109.5% 7位	128.6% 5位	222.4% 2位	181.8% 3位	418.8% 1位	190.9%
		自己資本比率	14.6% 7位	42.6% 4位	74.2% 2位	56.7% 3位	82.0% 1位	48.9%
		有子負債比率	414.0% 7位	45.0% 5位	4.0% 2位	27.0% 4位	0.0% 1位	84.6%
割安度	PER(予)	24.1 6位	14.6 4位	17.2 5位	14.5 3位	13.1 1位	16.9	
	PBR(予)	2.9 6位	1.3 1位	2.0 3位	2.3 4位	1.6 2位	1.9	
	EV/EBITDA(予)	8.4 6位	5.0 1位	7.7 5位	6.0 4位	5.9 2位	13.6	
		ソフトBG(9984)	NTT(9432)	ドコモ(9437)	KDDI(9433)	沖縄セルラ(9436)	同業種平均	

REUTERS

ロイター銘柄レポート

2017年12月8日作
オリジナル業種: 電話・通信

ソフトバンクグループ (9984)

コンセンサス
レーティング ★★★★★ (4.2)

【特色】日米で携帯事業、ネットへ展開。傘下にヤフー。持分に中国アリババ。IoT企業への脱皮図る

四季報速報

NEW 2017年12月8日更新

【ソフトバンクG<9984> ウーバーの日本市場攻略が行き詰まったワケ(4)】

■日本法人社長の退任が明らかに

ウーバーが日本市場での方針を転換する中、日本法人の高橋正巳社長の退任が明らかになった。高橋氏はこの3年、規制当局や取引先との交渉に当たってきた。

退任直前の10月に、本誌のインタビューに「ライドシェアの議論が活発になる中で、前提は変わってきている」と手応えを語っていたが、結果が実る前に会社を離れることになった。ウーバーのエントウィッスル氏も、高橋氏の後任選任が今回来日した理由のひとつであると認める。

ウーバーの日本法人は、当面はタクシー業界との連携を進めることになるが、次期社長には業界や規制当局との対話を進展させるスキルが求められる。まずは実証実験や特区などを利用して、利便性を知ってもらうことが第一歩だろう。現在、東京以外の都市や観光地でも、同社のタクシー配車システムを導入するプロジェクトが計画中で、開始まで秒読みだという。

しかし、ライドシェアを警戒するタクシー業界に入っていくことは容易なことではない。システム導入を足掛かりに、狙いどおりにライドシェア参入に繋げるまでには、まだかなりの時間がかかりそ

(森川 郁子)

会社概要	企業概況	株主構成																				
<p>【住所】東京都港区東新橋1-9-1 【電話】03-6889-2000 【URL】https://www.softbank.jp/ 【従業員数】68,402人(連) 199人(単) 【会長・社長】孫正義 【公開】1994年07月 【平均年収】1,164万円 【設立】1981年09月 【平均年齢】41才</p>	<p>【特色】日米で携帯事業、ネットへ展開。傘下にヤフー。持分に中国アリババ。IoT企業への脱皮図る</p> <p>【続伸】ワイモバイルなど国内通信が出足好調。再建途上の米スプリントは通信網改善効く。前号より国内通信で販促費増やすが営業益続伸。アリババ株デリバティブ損0.26兆円。スーパーセル売却益剥落。</p> <p>【10兆円ファンド】今期から新規連結、売上影響ゼロ、保有株移管で営業益計上(期初にエヌビディア移管10.1兆円)。今後はARM移管予定も表記に織り込まず。</p>	<p>【株主】【単】201,835名<17/3> 万株(%)</p> <table border="1"> <tr><td>1) 孫正義</td><td>23,120 (21.0)</td></tr> <tr><td>2) 日本マスター信託口</td><td>8,450 (7.6)</td></tr> <tr><td>3) 日本トラステイ信託口</td><td>6,404 (5.8)</td></tr> <tr><td>4) JPモルガン・チェース・バンク</td><td>4,207 (3.8)</td></tr> <tr><td>5) 日本トラステイ信託口5</td><td>1,632 (1.4)</td></tr> <tr><td>6) CBNYガバメント・オブ・ノルウ</td><td>1,386 (1.2)</td></tr> <tr><td>7) バンク・オブ・ニューヨーク・</td><td>1,235 (1.1)</td></tr> <tr><td>8) 資産管理S投信</td><td>1,210 (1.0)</td></tr> <tr><td>9) 日本TS信託口1</td><td>1,208 (1.0)</td></tr> <tr><td>10) 日本TS信託口2</td><td>1,196 (1.0)</td></tr> </table> <p><外国> 38.7% <浮動株> 7.1% <投信> 11.3% <特定株> 46.6%</p>	1) 孫正義	23,120 (21.0)	2) 日本マスター信託口	8,450 (7.6)	3) 日本トラステイ信託口	6,404 (5.8)	4) JPモルガン・チェース・バンク	4,207 (3.8)	5) 日本トラステイ信託口5	1,632 (1.4)	6) CBNYガバメント・オブ・ノルウ	1,386 (1.2)	7) バンク・オブ・ニューヨーク・	1,235 (1.1)	8) 資産管理S投信	1,210 (1.0)	9) 日本TS信託口1	1,208 (1.0)	10) 日本TS信託口2	1,196 (1.0)
1) 孫正義	23,120 (21.0)																					
2) 日本マスター信託口	8,450 (7.6)																					
3) 日本トラステイ信託口	6,404 (5.8)																					
4) JPモルガン・チェース・バンク	4,207 (3.8)																					
5) 日本トラステイ信託口5	1,632 (1.4)																					
6) CBNYガバメント・オブ・ノルウ	1,386 (1.2)																					
7) バンク・オブ・ニューヨーク・	1,235 (1.1)																					
8) 資産管理S投信	1,210 (1.0)																					
9) 日本TS信託口1	1,208 (1.0)																					
10) 日本TS信託口2	1,196 (1.0)																					
<p>連結事業のセグメント別売上比率 (2017/3)</p> <table border="1"> <tr><td>国内通信</td><td>35%</td></tr> <tr><td>スプリント</td><td>39%</td></tr> <tr><td>ヤフー</td><td>9%</td></tr> <tr><td>流通</td><td>14%</td></tr> <tr><td>ARM</td><td>0%</td></tr> <tr><td>他</td><td>0%</td></tr> </table>	国内通信	35%	スプリント	39%	ヤフー	9%	流通	14%	ARM	0%	他	0%										
国内通信	35%																					
スプリント	39%																					
ヤフー	9%																					
流通	14%																					
ARM	0%																					
他	0%																					

Copyright © 2016 Thomson Reuters. All rights reserved. ロイターから書面による事前承認を得ることなく、フレーミング又はこれらと同等の手段によりロイター・コンテンツをコピー、再出版、再配信又は引用することは禁止されています。ロイター(Reuters)及びロイターのロゴは、世界中のロイター・グループ各社の商標であり、かつ登録商標です。【ご注意】このレポートは、トムソン・ロイター・マーケット株式会社(以下「ロイター」)が、東洋経済新報社、THOMSON REUTERS DATASCOPE SELECTより提供されるデータによって編集したものです。このレポートは、投資活動を勧誘又は誘引するものではなく、有価証券の「買い」または「売り」のオファーとして使用されてはならず、税金、投資又はその他のいかなる助言も提供するものではありません。このレポート及びレポートの情報に依拠するべきではありません。ロイターは、各個人投資家のそれぞれの事情に適合したアドバイスを提供することを目的としておりません。このレポートの使用は、資格のある投資専門家の投資助言に取って代わるものではありません。このレポートの情報は、一般的な信頼性があるものとされる情報源から得られた情報ですが、ロイターもその情報提供者ならびにこのレポートを第三者に提供する如何なる当事者も、このレポートの正確性又は完全性について保証するものではなく、また、情報提供中のエラー・欠損又は通信の中断・遅延及びこのレポートの使用から生じる一切の結果について、なんらの表明や保証を行うものでもありません。更に、このレポートの情報は時間の経過により不正確となる場合があり、従ってヒストリカル情報としてこのレポートに記載されている「ロイター コンセンサス 業績予想」ならびに「ロイターコンセンサス レーティング」を除く業績予想は、原則として東洋経済新報社「会社四季報」編集部が予想に基づきます。「ロイター コンセンサス レーティング」とは、ロイターが発表する「証券アナリスト コンセンサス予想」を星の数であらわしたものです。強気をあらわすレーティング5(★★★★★)から、弱気をあらわすレーティング1(★)の範囲で表示されます。なお、レーティング情報のない銘柄は「-」または「(0.0)」と表示されます。このレポートの見方・使い方については、次のURLを参照ください。http://pr.reuters.com/investors/faq.html レポート作成: FDG Global, Co. Ltd.